

広報 かしは

清水わき 心ふれあう 嘉島町

平成30年
(2018年)

3

No.532



いっぱい！

写真上は嘉島中で行われた特別授業「きつとわらえる」。ロープスキップの妙技に生徒らの歓声がいっぱい。「夢の教室」は嘉島東小（写真右上）と嘉島西小（写真右下）で開かれ、いっぱい学び、笑顔もはじけた。写真下は名（迷？）場面いっぱい
の嘉島幼稚園の生活発表会。



主な内容

- | | | |
|-------------------|-------------------|--------------------|
| ○町議会の第1回定例会……………② | ○保育施設の新設検討……………③ | ○夢、笑顔…特別授業相次ぐ…⑦ |
| ○生活再建へ基礎支援金申請延長② | ○町への転入者再び超過……………③ | ○「足手荒神さん」例大祭……………⑧ |
| | ○備え忘れずパッキング……………④ | ○園児たち発表愛らしく……………⑧ |
| | ○広域農場立ち上げに地域貢献賞⑤ | ○弁当づくり全国競技会出場…⑨ |
| | ○待ち遠しい？小中学入学式…⑥ | ○お知らせ情報館……………⑩～⑮ |

嘉島町の新年度当初予算案

53億4249万円

嘉島町議会の平成30年第1回定例会は3月2日から7日まで6日間の日程で開会。総額53億4249万円の30年度一般会計当初予算案をはじめ、10億952万5千円を減額する29年度一般会計補正予算案など25議案が上程されました。※詳しくは、広報かしま4月号に掲載します。

○熊本地震復興基金積立事業

(創意工夫分)

2億1271万円

被災地支援に 割り当て方式

総務相表明

熊本地震を教訓とし、被災した自治体の支援に入る都道府県、政令指定都市を割り当てる「カウンターパート方式」が全国一元的な仕組みと

府県、政令指定都市を割り当てる「カウンターパート方式」が全国一元的な仕組みと
2月6日の衆院予算委員会
して制度化されることになりました。

被災者生活再建

基礎支援金の 申請期限延長

—— 震災対応で県発表

援金の申請期限延長は2回目になります。対象は嘉島町など県内30市町村です。
町内では2月15日現在、この基礎支援金として583件、総額4億9450万円が支給されています。なお、住宅の再建によつては上乗せされる加算支援金(50万～200万円)の申請期限は19年5月13日のまま変わりません。

主な事業は次の通りです。

【30年度当初予算】

○保育所施設整備補助金事業

2億9601万円

○芝原地区土地区画整理事業

2億5051万5千円

○道路橋りょう新設改良事業

2億357万円

○西小児童保育施設災害復旧事業

1億9402万2千円

○東部台地土地区画整理事業

1億2786万5千円

【29年度補正予算】

●減額→災害廃棄物処理事業

10億5341万4千円

○災害公営住宅整備事業

1億2000万円

宮城県知事と意見交換

全国町村会の行政視察

荒木町長



全国町村会の行政視察で1月31日、会長の荒木町長が宮城県庁(仙台市)に村井嘉浩

知事を訪ね、災害対応などで意見交換を行いました。大規模災害が後を絶たない

宮城県庁で村井嘉浩知事と震災対応などで意見交換を行った荒木町長

ことから東日本大震災の復興現場の切実な声を聴き、町村会として国への提言や要望などを取りまとめる際、参考にしていくということです。荒木町長は熊本地震の復旧・復興ぶりまで踏まえ、村井知事と災害後の地域振興といった課題などで意見を交わしました。

今回の視察に伴い、荒木町長は南三陸町と女川町も訪ね、両町長からそれぞれの町づくりについて説明を受けました。

で野田聖子総務相が明らかにしたものです。総務省では3月末までに運用手順などの要綱を策定。全国町村会をはじめ関係団体が加わる「被災市区町村応援職員確保調整本部」などを、4月から制度化する方針です。

運用面ではカウンターパートが決まり次第、被災自治体側のニーズに応じた職員派遣による支援が実働に移されることとなります。

熊本地震の際は、いち早く九州知事会が同方式をとって本震から2日後には割り当てが決まって支援態勢が実働、その即応性が注目されました。嘉島町の支援には当時、全国知事会が当たった経緯があります。

待機児童の早期解消を図るため、保育施設の新設を検討していく意向を表明した荒木町長



嘉島町の17年人口移動

「転入」102人上回る

嘉島町で2017年、転入してきた人が転出していった人を上回る「転入超過」が102人に上ったことが明らかになりました。

総務省が1月末、公表した17年人口移動報告によるもの

です。熊本地震の影響で転出していった人が増えた16年から、17年は再び転入超過に戻ったこととなります。

県内45市町村のうち17年に「転入超過」となったのは嘉島町のほか、合志、熊本の両

市と、菊陽、あさぎり、湯前の3町でした。超過数が最も多かったのは合志市で666人。

熊本市近郊は宅地や商業施設の開発が進み、町では「地道に取り組む企業誘致に加え、東部台地と芝原で進める土地区画整理事業も追い風になっているのではないかと話しています。

町子ども・子育て会議

嘉島町の平成29年度第3回子ども・子育て会議が2月21日、町役場で開かれ、荒木町長は待機児童の解消のため、保育施設2カ所の新設などを検討していく意向を表明しました。

子ども・子育てに関する町の支援事業5カ年計画（平成31年度）などを検討する中で、待機児童の早期解消が喫緊の課題となっている現状が報告されました。加えて、東部台地「ゆうすいの杜（もり）」や芝原地区の土地区画整理事業など大規模開発、さ

保育2施設の新設検討

町長表明 待機児童解消へ

らには民間の宅地造成もめじろ押しです。

このため、さらに子育て世代が町へ転入してくることが予想されます。町では新設を

緑川の水防災へ 避難や教育の 取り組み確認

嘉島町はじめ流域自治体と県、気象庁、国土交通省で組織する「白川・緑川水防災意識社会再構築協議会」第3回会合が2月9日、町民会館で開かれました。写真。

熊本、宇土、宇城の3市と、嘉島、甲佐、御船、美里の4町から首長や担当職員らが列席。緑川と白川の大規模氾濫の減災対策などを協議し、重点的に広域避難、防災教育、それに関連情報の共有に取り組んでいくことが確認されました。

広域避難では自治体の枠を超えたハザードマップ作成を検討する一方、流域の立体地

検討する保育施設に関し、平成32年春の開所を目指し、30年度に公募による保育事業者の選考を行う方針。新設保育施設の入所定員などは今後、同会議に諮って検討していくということです。

なお、この日の同会議では今年7月に開所予定の小規模保育所についての報告も行われました。

図、航空写真など使った防災教育も推進。この日の会合では益城、大津、菊陽の各町など近隣自治体も含めた広域連携を求める意見も出されました。



嘉島町民会館で開かれた白川・緑川水防災意識社会再構築協議会

備え怠りなく

町食改推進員協議会
災害対応バッククッキング



「食改さん」の指導で五目ご飯からデザートまでバッククッキングに取り組んだ

時に備え、日ごろから段取りを考えていきたい」と気を引き締めていました。同様の調理実習は滝河原でも行われま

町健康運動教室

おなか回り
すっきりと

中高年のための嘉島町健康運動教室が2月6、13の両日、「初心者も安心！ おなか回

した。
町の担当栄養士は「食材を入れたバックはしっかりと空気を抜くのがコツ。牛乳のパッケージ、はさみ、ナイフなどがあると便利です」とアドバイスをしていました。

りすっきり」と銘打って町保健センターで開かれました。初日の6日は、57〜74歳の町民14人が受講。血圧測定に始まり、健康運動指導士のリードで家事など用向きの場合にテレビを見ながらでも簡単にできるストレッチや筋ト

やがて熊本地震から2年――嘉島町内では2月、電気やガスなどライフラインが被災して使えなくなった非常時を想定した調理方法の実習が相次ぎました。

嘉島町食生活改善推進員協議会が音頭を取り、上六嘉や北甘木などの老人会が取り組んだのは「バッククッキング」による調理です。食材をポリ袋などのバックに入れ、カセットコンロを使って鍋で湯せんするだけ。

町老人憩いの家で9日行われた調理実習では五目ご飯やだし巻き卵、キャベツのクリーム煮、それにデザートのプリン、4品を作って試食。

最優秀

役割を
互いに担う
近未来

(さあばあ)

嘉島町版

男女
共同参画

川柳コンクール

嘉島町が「男女共同参画」をテーマに募集した川柳コンクールの最優秀賞に「役割を互いに担う 近未来」(さあばあ)が決まりました。募集期間の平成29年12月8日〜30年1月12日に、応募さ

れた作品は27点に上りました。町男女共同参画社会推進懇話会で審査した結果、「職場でも家庭でも互いに支え合っていく未来が感じられる」などとして入賞作品が決まりました。

なお、応募作品は3月末まで町民会館で掲示して紹介しています。優秀賞は次の3作品です。

▽この世の中 男女平等で支えあう (はる・めいママ)
▽助け合い 時間がない時 あるときも (海空ママ)
▽三度の食事 ありがとうとことばにして (ひまわり)



ストレッチや筋トレに取り組んだ町健康運動教室

レにチャレンジ。背中や太もも、足首の運動ごとに「使っている部位、筋肉を意識して」といったアドバイスを受け、次第に汗ばんで重ね着を脱ぐ受講者もいました。代謝機能を高める体づくりの一環で、おなか回りをすっきりさせるダイエットや体力の維持・増進に効果的なウォーキングのやり方も学びました。町の担当保健師からは「生活習慣病にさよならするのには有効な運動のコツをつかみ、楽しみながら継続していただきたい」との助言がありました。

かしま広域農場農業生産法人設立準備委員会

県農業コンクールで地域貢献賞

嘉島町の「かしま広域農場農業生産法人設立準備委員会」が第58回熊本県農業コンクール大会の地域貢献賞に選ばれ、熊本市のホテル熊本テルサで1月26日開かれた表彰式で工藤健一会長（現・組合長）らに表彰状が贈られました。

同準備委は平成27年11月に発足した「農事組合法人かしま広域農場」設立の推進母体となった組織です。町の基幹産業である農業現場の高齢化、後継者不足、さらには生産機材の更新など地域農業存続へ向けた課題に対応し、町内六つの営農組織を再編して町挙げた法人化にこぎ着けました。

主催した蒲島郁夫知事、小崎憲一J A熊本中央会長らから表彰状を受け取った工藤会長と副会長の中富嘉紀、佐藤光志、中山猛の3氏は地域農業を守り、しっかり次世代へ引き継いでいく思いを新たにしていました。



県や農業団体などが1960年から始めた県農業コンクールは、県内の優れた農業経営や農業を支援する取り組みをたたえ、農業と農村の活性化を図っています。今回は「経営体」はじめ主要3部門で33個人・団体が選ばれたのに加え、同準備委など11個人・団体が地域貢献賞に輝きました。

町内の営農組織を再編し、町挙げて法人化した「広域農場」の設立推進母体となった準備委の皆さん。そろって表彰式に列席

嘉島町の2団体

栄えある賞に見事輝く

サントリー工場に「くまもと環境大賞」



サントリー九州熊本工場が熊本地震から完全復旧した昨年9月の記念セレモニーから

嘉島町北甘木のサントリー九州熊本工場が環境保全活動に取り組む団体や個人をたたえる「くまもと環境大賞」に選ばれて1月25日、表彰されました。

熊本県が2013年度に創設した同大賞は、「くまもと環境賞」（1992年度から毎年選定）の受賞団体・個人の中から全国へ発信できる取り組みを4年に一度、顕彰するものです。今回の表彰が2回目となります。

サントリー工場は15年度の環境賞を受賞。熊本地震で被災した益城町の「冬水田んぼ」復旧に当たるなど地下水保全活動の取り組みが高く評価されました。

県庁で開かれた表彰式では橋本猛工場長に田嶋徹副知事から表彰状が贈られました。環境賞はこれまで139団体・個人が受賞しています。

東西両小

歓迎会に校内スタンプラリーも



写真上は嘉島西小に今春入学する「新1年生、たちが5年生のお兄さん、お姉さんにエスコートされた様子。写真左上が東小の歓迎会。写真左下は西小の校内スタンプラリーから

嘉島東、西の両小に今春、入学する「新1年生」たちを一足早く招いた入学体験会が2月15日に両小で開かれました。

西小では、入学予定の80人が12班に分かれ、それぞれ5年生77人に手を引かれて校内5カ所を巡るスタンプラリー形式で見て回りました。図書室では絵本の読み聞かせ、生活科教室でのジェスチャーゲームに花いちもんめ、5年生の教室でも文房具の宝さがしなどアイデアいっぱいの案内に「楽しかった」の声が上がり、入学を待ちきれない様子の子もいました。

東小でも、5年生20人がエスコート役を務めました。入学予定の34人は体育館で開かれた歓迎会で、最上級生に上がるお兄さん、お姉さんと一

待ち遠しい新学期入学式

相次ぎ
体験会

優しい先輩いっぱい

制服紹介ファッションショー

中学

生徒会サプライズ企画

緒にグループづくりのゲームに挑戦し、一人ひとりにプレゼントされた手作りの歓迎カードにニッコリ。しっかりと

嘉島中に今春、進学する小学6年生の入学体験会が1月30日、開かれました。参加したのは東小13人、西小64人の児童です。

同中体育館に集合した6年生たちはちよつぱり緊張気味。高森富雄校長や生徒会の後藤真愛会長らから「入学を待っています」と歓迎のエールを受け、中学生生活の心構えをはじめ、授業や部活、学校行事に関する説明を聞きました。制服など紹介する趣向を凝らしたファッションショーのサプライズも。

体験授業も行われ、児童たちは3班に分かれて国語、数学、英語の3教科の授業を受けました。それぞれ教科の先生との顔合わせに、「面白そう」と入学を心待ちする声も聞かれました。

嘉島町

小中学校で特別授業

夢あきらめないで！

折れない気持ちで

東西両小 元Jリーガー語る



教壇から夢を持つことの大切さを説いた
元Jリーガーの秋葉忠宏さん

日本代表として米アトランタ五輪にも出場した元Jリーガー（プロサッカー選手）が先生役を務める「夢の教室」が嘉島東、西の両小で2月7、8の両日、それぞれ開かれました。

日本サッカー協会（JFA）が2006年から取り組む「こころのプロジェク

伝えたい気持ちを

中学 ビデオ制作に挑戦



最新鋭の機材を使ったビデオづくりに取り組む
嘉島中の3年生たち

嘉島中で2月16日、震災復興支援の特別授業が行われ、卒業を控えた3年生が最新鋭の機材を使った本格的なビデオ制作にチャレンジしました。東日本大震災を機に、大手

担当スタッフが5・6年生と一緒に体育館で試合仕込みで鬼ごっこ。鬼役の担任教

諭ら大人を相手に一致結束して勝利する戦法やゲームのルール（決め事）づくりとその順守などを楽しみながら学びました。

教室に戻り、教壇に立った秋葉さんは自らの小学校時代から現役Jリーガー、さらには監督やコーチとして向き合うサッカーとの関わり合いを通して、何があっても「夢をか

なえようと思う強い気持ちを

持つて」と語り掛けました。

西小では8日、秋葉さんの「夢の教室」と一緒に「スポーツ×IT教室」も。最新のIT技術を使い、ピッチに立って試合に臨む選手らの目線でスタジアムを360度の全方位にわたって捉えた映像など体験しました。

熊本地震に見舞われた県内では初の開催となりました。

生徒たちはグループごとに専門スタッフらと、韓国・平昌の冬季五輪仕様の業務用カメラや音声機材などを駆使し、「今、つたえたいことー未来へのメッセージ」のビデオづくり。震災当時を振り返り、何げない日常のありがたさや全国から相次いだ救援・支援への感謝の気持ちをオリジナル映像に仕上げました。

さらに「夢を叶（かな）える」教室には、縄跳び競技ロープスキッピングの第一人者、黒野寛馬さん（27）とプロの集団「J-T R A P」が登場し、縄跳びの多彩な技のパフォーマンスに生徒たちの歓声が上がっていました。



生活発表会

嘉島幼稚園

劇に歌、演奏も

嘉島幼稚園（岩永啓次園長）の平成29年度生活発表会が2月18日、町民会館で開かれました。園児たちの愛らしい劇や歌など相次ぎ、お父さん、お母さんらはビデオ、写真撮影に大わらわ。会場は終始、歓声に包まれていました。



あいにくの雨にもかかわらず、
老若男女が次々と参拝に



ヒノキの鳥居新た

足手荒神さん例大祭 にぎわう

「足手荒神さん」と呼ばれ、手足の神様として知られる上六嘉の甲斐神社例大祭が2月15日、行われました。

震災で神殿や拝殿が全壊したため、仮の神殿での参拝が続けられています。寄進を受けて球磨工高（人吉市）伝統建築専攻科の生徒らが手掛けたヒノキの新たな鳥居（高さ3メートル）が昨年12月、奉納されたばかり。

あいにくの雨にもかかわらず、県内外から訪れた参拝客は手や足をかたどった木札に「痛みがなくなりますように」といった願い事を書き入れたり、痛みや不安がある手や足を木形でさすったりしていました。

同神社には戦国時代、手足に深手を負って当地で落命した肥後国衆の甲斐宗立と父・宗運が祭られています。地元

民らが手厚く看護したことから宗立が手足の守り神になったと言ひ伝えられ、今も厚い信仰を集めています。



タオルで帽子

滝河原女性部

滝河原女性部（本田悦子部長）が1月21日、「タオルで作るアイデア帽子講習会」を地元公民館で開きました。

50代から90歳まで、仮設住宅にお住まいの方を含む21人が参加。久しぶりの針仕事とあってか、口数も少なくなるほど帽子づくりに熱中しただけに上々の出来栄に皆さん大喜び。写真。「散歩や草取りの時など汗がすぐふけてとても便利そう」という声が上がっていました。

できた! 『元気印』スタミナ弁当



「あなたのためのおべんとう」コンクール
全国競技会での出来栄も上々(写真上)。
写真下が腕を振るった「嘉島ガールズ」



第18回全国中学生創造ものづくり教育フェア「あなたのためのおべんとう」コンクールで嘉島中1年生「嘉島ガールズ」の林凜和さん、川上紗佳さん、杉本惺菜さんが県代表に選ばれ、女子栄養大(東京)で1月20日に開かれた全国競技会に出場しました。

事前のレポートや材料表による審査で選ばれた全国の20チームが顔をそろえ、競技時間の90分間で実際に調理、盛り付け、後片付け。嘉島中トリオは何度も試作を重ねた

嘉島中1年生トリオ

全国コンクール出場

アユの南蛮漬けをメインに、ご飯を和洋2種のロール巻きにするなど全7品で彩りにも目配りした自信作に仕上げました。

『元気印』のスタミナ弁当をイメージしたのは、UAEドバイ在住でゴルフアーを目指す川上さんの中学生のいとこへエールを送るため。上位入賞は逃しましたが、優秀賞に輝きました。

この全国競技会への嘉島中の出場は4年連続。昨年は全国2位に当たる女子栄養大学学長賞を受賞しています。

☆趣向凝らす…西小で学習発表会

熊本地震の影響で体育館が使えず、平成28年度の開催が見送られた嘉島西小の学習発表会が2月3日、2年ぶりに開かれました＝写真。

震災からの復旧工事が完了した体育館に全校児童が勢ぞろい。1年生と共に初めての発表会となった2年生が日ごろお世話になっている交番や町給食センターなどを訪ねた見学の様子をドラマ仕立てで紹介すれば、最終学年の6年生も長崎への修学旅行をモチーフに原爆の恐ろしさと平和の尊さを力強く訴え。

各学年で趣向を凝らした多彩な発表が相次ぎ、詰め掛けた保護者から盛んな拍手が送られていました。会場には児童たちの詩やデザイン、イラストなどの作品も展示されました。



☆楽しく学ぶ…東小で英語授業公開

嘉島東小で1月24日、英語の研究授業が公開され、県上益城教育事務所や町内外の小中学校関係者ら60人余りが楽しそうに英語を学ぶ児童の様子に見入っていました。

公開された5年生の授業は「何を勉強しているの?」。児童は担任の西田丈輝教諭と町の英語指導助手(ALT)リリー・マクダーモットさん(カナダ出身)と共に、聞き手と応答者のロールプレイで国語の習字や家庭科のみそ汁の紹介など英語表現に果敢にチャレンジ。ジェスチャーに加え、リコーダーや鍵盤ハーモニカの演奏も飛び出していました。

同小は、平成28、29年度の県小学校英語教育研究推進校です。「伝え合う楽しさを感じる外国語活動」を研究主題に掲げ、英語学習に取り組んでいます。

公開授業に取り組む
西田教諭とリリーさん



お知らせ 情報館

◇お断り 問い合わせ
先は各項の末尾です。

ご注意ください

震災による住家の被害認定
調査の申込期限は3月末です

熊本地震による住家の被害認定
調査の申込期限を平成30年3月30
日までとさせていただきます。
発災から約2年が経過し、地震
被害であるかどうかの判断が難し

くなつてきていることや、申し込
みそのものがほとんどない状況を
踏まえてのものです。

期限後は一切の受け付けをいた
しませんのでご了承ください。

なお、り災証明書の発行につき
ましては今後とも従来通りに対応を
いたします。町民の皆さまのご理
解とご協力をよろしくお願いいた
します。

役場総務課

☎237-1112

計量器の定期検査

計量法第19条の規定により、
「取引」「証明」に使用する計量器
の定期検査を次の通り実施します。

○日時 4月19日(木)

10時～15時(12時～13時除く)

○場所 嘉島町町民会館南側大道
具搬入口

○持参物 計量器(質量計など)、
手数料(1台当たり500円)～
2200円程度)

○検査対象計量器

- ・商店などで商品の売買に使用
するはかり
- ・病院、薬局などで使用している
調剤用のはかり
- ・学校、病院、保育園などで使用
している体重測定用のはかり
- ・農協、漁協など流通物資の集
荷、出荷などに使用するはかり

- ・宅配など運送業者などが貨物
の運賃算出用に使用するはかり
- ・農業、漁業などの生産者が生産
物などの売買に使用するはかり

一般社団法人熊本県計量協会

☎367-7816

ご存じですか



保育士修学資金の貸し付け

県は、保育士を目指す学生を支
援するための貸し付け事業を実施
しています。

○対象 保育士養成施設などに在
学し、保育士を目指す学生

○貸付期間 2年間

○貸付金額 毎月5万円以内(就
職準備金などの加算あり)

※卒業後、県内の保育所などで5
年間継続勤務した場合は、全額
返還免除となり、貸付金の返還
は不要です。

県社会福祉協議会

☎322-8077

保育士就職支援事業

県は、保育士資格をお持ちで、
今後保育所などへの就職を考えて
いる方を支援するための貸し付け
事業を実施しています。

○保育料の一部貸し付け お子さ
まの保育料の半額(月額上限2万

熊本県産業技術センター

計量検定グループ

☎368-2101

役場企画情報課

☎237-2641

7千円)

○就職準備金貸し付け 転居費用
などの就職準備金(上限40万円)
※どちらも2年間継続勤務した場
合は、全額が返還免除されます。

県社会福祉協議会

☎322-8077

お忘れなく! 揚煙届

家庭ごみなどを焼却することは
法律で禁止されています。ご近所
にも多大な迷惑をかける行為で
すので野焼きはやめてください。

ただし、一部例外として農作業
の畔(あぜ)焼きや、どんどやな
どでは焼却できる場合があります
ので、必ず町役場建設課または御
船保健所にお問い合わせください。

揚煙届は町などから焼却を認め
られた後、焼却をする前に消防署
に提出していただくもので、焼却
を火災と間違えて通報された際、
消防署が火災でないと確認するた
めの届け出です。気象状況などに

より、焼却を中止または延期を指導する場合の情報にもなります。野焼きから火災に至る事例が平成28年は19件、29年は14件発生しています。

参加しませんか



子育てひろばあいあい「支援センター祭り」

「子育てひろばあいあい」は子育て中の親子が気軽に集えて、交流ができる施設です。

地域活動事業のイベントとして「支援センター祭り」を開催します。子どもたちや地域の皆さんが楽しく参加していただける内容を企画しました。ぜひ遊びに来てください。

○日時

3月24日（土） 10時～14時

○場所

子育てひろばあいあい
（子育て支援センター内）

○内容

☆かしま太鼓演奏
☆太鼓をたいてみよう
☆ダンス みんなで踊ろう
☆ハイハイ・ヨチヨチレース
☆マルシェ、よかもんコーナー

届け出書（火災とまぎらわしい煙などを発する恐れのある行為など）は上益城消防本部のホームページからダウンロードできます。※焼却場所が森林に近いときは、森林法に基づく火入れ届を町役場に提出しなければなりません。

子育てひろばあいあい

☎ 237-5559

熊本のちの電話 相談員養成講座

「いのちの電話」は人生のさまざまな悩みに直面し、救いと励ましを求める方たちの支えになることを目的とした電話です。

○日時

5月8日（火）開講
毎週火曜 18時半～20時半

○前期

5月～9月

○後期

10月～平成31年3月

○会場

熊本YMCA中央センター

お知らせ 情報館

ありますので、必ず町役場にご相談ください。

役場建設課環境係

☎ 237-2619

上益城消防本部予防指導課

予防係 ☎ 282-1963

（熊本市中央区新町1-3-8）

○受講資格

23歳以上であれば、どなたでも可。

○定員

40人

○受講料

前期、後期各1万5千円（別途1泊研修費8千円が必要）

○申し込み

4月27日（金）までに事務局へ。3月30日、31日、4月1日に事前説明会を開きます。

熊本のちの電話事務局

☎ 354-4343

※10時～17時（土日、祝日除く）

手話奉仕員養成講座

手話奉仕員は、手話を生かして耳の不自由な方に話を伝えるなど意思疎通を図るお手伝いに当たります。

○入門課程

4月12日～8月16日

○基礎課程

9月6日～平成31年3月28日

※毎週木曜2時間。基礎課程は入

【12面に続く】

3月の納税等

国民健康保険税
後期高齢者医療保険料 } ⑩ 期
介護保険料
保育所利用料…………… 3月分
下水道使用料…………… 2月分
納期限日（口座振替日）
4月2日（月）

4月の納税等

国民健康保険税
後期高齢者医療保険料 } ① 期
介護保険料
保育所利用料…………… 4月分
下水道使用料…………… 3月分
納期限日（口座振替日）
5月1日（火）

夜の税務相談

毎月第4水曜日
午後6時～8時

3月28日
4月25日

※ 取扱金融機関・・・上益城農協、肥後銀行、ゆうちょ銀行、熊本銀行、九州労働金庫、熊本第一信用金庫の各店舗。

※ 領収は、通帳によりご確認ください。“納税であなたが築く豊かな郷土”

町税務課員が対応します。

☎ 237-2639（直通）

【11面から続く】

門課程を履修した方に限ります
 ○講習会場 宇城市松橋公民館
 研修室A
 ○受講資格 高校卒業以上の学力を有する方。平成31年卒業見込みの方も可
 ○受講料 無料。ただしテキスト代7140円が必要です。
 ○申し込み 4月12日から講習会場で受け付けます。5週目で締め切ります。

熊本県ろう者福祉協会

☎38315587

FAX38415937



◇お断り 問い合わせ
 先は各項の末尾です。

平成30年度の児童扶養手当額

児童扶養手当の手当額は、支給額の実質的な価値を維持するために、物価が上昇すれば増額し、下落すれば減額する仕組み（物価スライド制）になっています。

この物価スライド制に基づき、計算された結果、平成30年度の手当額は以下のようになりました。受給対象者の方をご確認願います。

<平成30年度児童扶養手当額（月額）>

※平成30年度は前年度と比べ、手当額が0.5%の引き上げとなっております。

	平成29年4月～	平成30年4月～
〈子どもが1人の場合〉		
全部支給	4万2290円	4万2500円 (+210円)
一部支給	9980円～4万2280円 (所得に応じて決定されます)	1万30円～4万2490円 (+50円～+210円) (所得に応じて決定されます)
〈子ども2人目の加算額〉		
全部支給	9990円	1万40円 (+50円)
一部支給	5000円～9980円 (所得に応じて決定されます)	5020円～1万30円 (+20円～+50円) (所得に応じて決定されます)
〈子ども3人目以降の加算額〉		
全部支給	5990円	6020円 (+30円)
一部支給	3000円～5980円 (所得に応じて決定されます)	3010円～6010円 (+10円～+30円) (所得に応じて決定されます)

役場町民課福祉係 ☎ 237-2576

募っています



「脳いきいき教室（認知症予防教室）」参加者

最近、物忘れが多くなってきたと感じていませんか？ 脳を活性化して認知症の発症リスクを減らしましょう！

- 対象者 要介護認定を受けていない65歳以上の方で、教室終了まで継続して参加できる方
- 期間 4月～9月の半年間 毎週火曜13時～15時半

熊本県シルバー作品展 作品

○出品部門

日本画、洋画、写真、書、彫刻、工芸

○出品資格

平成31年4月1日時点で60歳以上の県内在住のアマチュア。1人1点に限る。

○出品料

千円

○テーマ

特に定めない。

○募集期間

4月2日（月）～6月29日（金）

○申し込み方法

町民課または教育委員会などに置いてあるパンフレットでお申し込みください（市町村への送付予定は3月中

（5月1日と8月14日を除く）

○会場 嘉島町福祉センター

○定員 20人（申し込み多数の場合は抽選）

○参加料 無料

○講師 株式会社Re学（りがく）



旬。

※各部門の金賞・銀賞作品は来年、和歌山県で開催される「ねんりんピック和歌山2019」に出品予定です。

熊本県さわやか長寿財団

☎354-3083

火の国ボランティアフェス 大会キヤッチフレーズ

9月29、30日に嘉島町はじめ上益城郡と熊本市の1市5町で開かれる「第11回火の国ボランティアフェスティバル『復興くまもと』上益城・熊本市大会」のキヤッチフレーズを募集しています。

代表取締役 川畑智氏

○内容 川畑式認知症予防プログラムに基づき、パズルなどの教材を用いて脳の活性化を図り、認知機能の向上を図ります。

○申し込み方法

嘉島町地域包括支援センターへ電話でお申し込みください。

○申込締め切り日 3月23日（金）

役場町民課介護保険係

☎237-2574

町地域包括支援センター（町社会福祉協議会内）

☎237-2981

○応募条件 上益城郡または熊本市に居住する方。

○キヤッチフレーズの内容

①上益城・熊本市の地域特性とボランティア活動をイメージさせるもの

②熊本地震からの復興・災害支援に対する取り組みや応援メッセージ

○応募締め切り 4月13日（金）

○応募方法 役場町民課または町社会福祉協議会で応募用紙を受け取り、必要事項をご記入の上、熊本市社協事務局へFAXまたは郵送でご応募ください。町社協ホームページからも応募用紙をダウンロードできます。

○表彰 最優秀賞 1点

優秀賞 10点

※最優秀賞を大会キヤッチフレーズに採用。優秀賞と合わせて大会で表彰します。

熊本市社会福祉協議会

☎288-2748

FAX359-1800

グランメッセ熊本に こいのぼりを

グランメッセ（益城町）は、ご家庭で眠っているこいのぼりの寄贈をお願いしています。頂いたこ



「脳いきいき教室」受講者の皆さん

【14面に続く】

【13面から続く】

いのぼりは状態が許す限り毎年、端午の節句にちなみグランメッセに飾ります。

今年は9回目。「復興 泳げ！こいのぼり大集合」と題して、4月6日（金）から5月13日（日）まで飾ります。締め切りは3月20日（火）。個人名入りの記念こいのぼり（有料）も受け付けています。

グランメッセ熊本

☎286-8000

「くまもと家庭教育支援チーム」登録募集！

県教委は、すべての教育の出発点である家庭教育を社会全体で支援するため、支援チーム登録制度を設けています。登録されると啓発資料などが無料で配布されます。

○登録団体の取り組み例

- ・定時退勤日の設定、休暇取得の促進
- ・家庭教育や子育てを職場で話題にしている

「一緒にしませんか」「買い物運動クラブ」

嘉島町「買い物運動クラブ」は、ご自分で買い物に出掛けることが困難な状態にある高齢者を対象に、買い物支援と介護予防体操などを組み合わせたクラブです。

自宅からイオン熊本店までを送迎し、看護師や運動指導士などの介護支援スタッフが買い物のお手伝いをします。

イオンの休憩コーナーで健康チェックや介護予防のための運動を行い、参加者みんなで楽しく昼食を食べます。

○対象者 一人暮らしや高齢者のみの世帯など的高齢者で、日常の買い物に困っている方。運動機能の維持向上のため、介護予防体操に意欲的に取り組むことができる方。

○期間 4月～9月の半年間
毎週水曜10時～13時

○登録は無料 詳しくは、くまもと家庭教育支援チームで検索
県社会教育課

☎333-2698

話してみませんか



熊本地震で被災された方へ

「地震の報道を見ると不安が強くなる」「気持ちが悪くて、頑張れなくなった」「眠れない」「地震



「買い物運動クラブ」の様子

○場所 イオン熊本店
○利用料金 無料。ただし、買い物や昼食の費用は自己負担となります。

○定員 20人

○申し込み方法

嘉島町地域包括支援センターへ電話でお申し込みください。

※申し込み受け付け後、買い物支援や介護予防の必要性などを審査し、利用の可否を決定します。

○申込締め切り日 3月20日（火）

役場町民課介護保険係

☎237-2574

町地域包括支援センター（町社会福祉協議会内）

☎237-2981

後、アルコールの量が増えた」などのご相談に対応します。

ご家族からの相談もOKです。まずはお電話ください。

熊本心のケアセンター

☎385-3222

（月曜～金曜9時～16時）

ご利用無料！ 労働相談

特定テーマで、専門の相談員（社会保険労務士）が対応します。

その他の労働相談も受け付けます。

○テーマ 無期転換ルール、労働時間、賃金

○日時 3月28日 13時～16時

○会場 熊本県しごと相談・支援センター（熊本市中央区水道町

8-6、朝日生命熊本ビル1階）

熊本県しごと相談・支援センター労働相談コーナー

☎352-3613



無料の登記相談 予約制です

熊本地方法務局職員が、倒壊した建物の登記や、土地・建物などの売買・贈与・相続などの登記の相談に無料で対応します。事前の予約が必要です。

○日時 5月10日（木）

10時～16時（12時～13時除く）

○場所 御船町役場分庁舎2階

熊本地方法務局

不動産登記部門

☎364-2145

※音声案内②を押し、御船相談予約とお申し出ください。

心配ごとの無料相談

どんな小さなことでも結構です。秘密は、固く守られますので、お気軽にご相談ください。相談は無料です。

○次の相談日および相談員

3月28日（水） 弁護士

4月25日（水） 弁護士

※相談をご希望の方は、必ず電話で予約をお願いします。定員（原則4人）になり次第、締め切らせていただきます。ご了承ください。

○相談場所 嘉島町福祉センター

○相談時間 13時半～15時半

（1人30分以内）

町社会福祉協議会

☎237-2981

あなたを守る！消費生活相談

上益城広域連携消費生活相談室は月曜から金曜まで、県消費生活センターと同様に、インターネット、クレジットカードなどの契約問題、商品・サービス購入問題、悪質商法など、消費生活トラブルの解決に向けて、消費生活相談員が無料相談を受けています。

「こんなことでも相談していいのかしら」というような内容でも構いません。すべての町で相談できますので、どうぞお気軽にご相談ください。

月	火	水	木	金
益城町	☎286-3210			
御船町	☎282-1226			
嘉島町	☎237-1112			
甲佐町	☎234-3223			
山都町	☎0967-7213133			

役場総務課総務係

☎237-1112

◇お断り 問い合わせ
先は各項の末尾です。

《IP電話の勧誘に注意！》

見守り新鮮
情報3月号

IP電話が急速に普及し、全国で60歳以上の高齢者を中心に、勧誘や契約に関するトラブルの相談が多く寄せられています。

1 IP電話とは

IP電話は、従来のアナログ固定電話と同じような使い勝手です。通話できませんが、専用の電話回線を利用せず、光回線などのインターネット回線を利用して、音声やデジタルの信号で送受信して通話する電話サービスです。

3 トラブルに遭わないために

契約したIP電話では緊急通報を利用できない場合がある。と分かった。

IP電話はネット回線を使って電話する仕組みのため、光回線やプロバイダーなどのサービスも含めた料金がかかります。契約内容や月額料金、解約条件などを十分に確認するとともに、家族などに相談してから契約しましょう。

2 相談事例

○「IP電話にすれば料金が安くなる」と言われて契約したが、料金が今までの約2.5倍になり驚いた。IP電話のほかにインターネットも契約されていた。

○ 急病や災害時に、緊急通報装置の緊急ボタンを押すと看護士などにつながるという高齢者対象のサービスを利用している。自宅にきた勧誘員から、IP電話に替えれば料金が安くなり、緊急通報も今まで通り使えると説明されたが、

そのほか、日頃の生活において、消費者トラブルはありませんか。何か困ったことがありましたら、上益城広域連携消費生活相談室に相談しましょう。

○交通事故・刑法犯の発生状況

(件数) 1月末現在

		交通事故		刑 法 犯						
		けが(有)	けが(無)	空き巣	自販機狙い	万引	車上狙い	乗り物盗 オートバイ盗	自転車盗	
嘉島町	H30.1	7	49	0	0	0	1	0	0	
	H30 累計	7	49	0	0	0	1	0	0	
	前年比	-2	-26	±0	±0	-5	+1	-1	±0	
嘉島・甲佐 (御船・益城・管内)	H30.1	21	152	1	0	0	2	0	1	
	H30 累計	21	152	1	0	0	2	0	1	
	前年比	-2	+2	±0	±0	-7	+2	-2	±0	

刑法犯は町内では車上狙いが1件発生しましたが、他の犯罪は発生しませんでした。今後も地域での見守りをよろしくお願いします。

交通事故は町内で発生する交通事故は減少傾向ですが、依然として事故の発生件数は多いので、引き続き、反射材の着用、前照灯の早め点灯などに努めてください。

嘉島交番だより

☎237-0044



地域安全ニュース ～みんなでつくろう 安全・安心の街～

〔発行者〕御船地区防犯協会連合会・御船警察署 (☎ 282-1110 内線 261～264)

いつでも どこでも 愛錠 2 ロック

2ロックが自転車を盗まれないための基本！

自転車から離れる場合は、わずかな時間でも必ずカギを掛けましょう！

御船警察署管内で発生している自転車盗の80%が無施錠の状態被害に遭っています(平成29年中)。

カギを掛けていれば被害を防ぐことができる場合も少なくありません。



自宅や学校でも必ずロック！

安全と思われる自宅の敷地内やアパート・団地、学校の駐輪場でも自転車やオートバイを盗まれることが少なくありません。

駐輪するときは、どんな場所でもしっかりカギを掛けましょう！

車上狙いに注意！

駐車するときは、わずかな時間でも必ずカギを掛け、車内に貴重品などを置いたまま車外に出ないようにしましょう！カギを掛けていても車外から貴重品が見える場合は、ガラスを割って車内の貴重品を盗む手口もあります。



あなたの飲酒量は大丈夫ですか？ ～食事は「カロリー」、お酒は「ドリンク」～

飲酒量を表す単位を「ドリンク」といい、純アルコール換算で10%が1ドリンクになります。
節度ある適度な飲酒の目安は、以下の通りです。

- ・お酒の強い健康な男性：**2ドリンク/日以下**
- ・お酒に弱い人、女性、65歳以上、病気のある人：**1ドリンク/日**
- ・**週2日は休肝日**が必要



生活習慣病のリスクを高める飲酒量は男性で4ドリンク/日以上、女性で2ドリンク/日以上です。これは既に病気がある人の場合、改善しないどころか悪化させてしまう量で、せっかく薬を飲んでも効きません。**6ドリンク/日以上飲酒する人は多量飲酒**であり、数年で肝硬変やアルコール依存症にかかる可能性が高くなります。下記のドリンク換算表を見てください。

日本酒 (15%)	ウイスキー (40%)	ビール (5%)	缶チューハイ (7%)	焼酎・泡盛 (25%)	ワイン (12%)
1合	ダブル1杯	中ビン1本 (500ミリリットル)	1缶 (350ミリリットル)	1合	グラス1杯
2ドリンク	2ドリンク	2ドリンク	2ドリンク	3.5ドリンク	1ドリンク

あなたの飲酒量「ドリンク」を確かめましょう！

例えば、ビール 500ミリリットルと日本酒 2合を飲むと何ドリンクになるのでしょうか。

答えは、6ドリンク（ビール＋日本酒＝2ドリンク＋4ドリンク）となります。多量飲酒とされる量です。

飲酒を続けると耐性ができて酔いにくくなり、酒量が増えます！

習慣的な飲酒は、アルコールに対する耐性をもたらします。飲酒を始めたころは少量のお酒で気分よく酔えていたのが、徐々に酒量が増え酔った感じがしなくなってきました。

さらに、家庭や社会生活に影響があっても気にすることなく、飲酒量がいつも以上に増えたり、飲む時間や場所を気にしなくなります。この状態でさらに飲酒を続けるとアルコール依存症になってしまいます。

アルコール依存症は、自らが治療を求めない典型的な病気です。そうなる前に、適切な節度ある飲酒をしましょう。

役場町民課保健係

☆区間4位と家入選手快走

県内の駅伝ファン注目の第35回熊日都市対抗女子駅伝（1月28日）、第44回都市対抗熊日駅伝（2月11日）が相次ぎ行われ、嘉島町をはじめとする上益城郡チームは熊日駅伝で4位入賞、前回10位から見事な躍進ぶりが注目を集めました。

嘉島町からは嘉島中2年の家入涼輔選手が5区3.7^キで区間4位と快走し、チームの上位入賞に貢献。

嘉島中1年の林凜和選手が1区2.9^キに起用された女子駅伝でも、上益城郡チームは9位と健闘しました。

嘉島町総合型地域クラブの「新春ふれあいウォーキング」は2月4日、町総合運動公園発着で開かれ、4歳から82歳まで約80人が元気に歩きまわった。写真。

今年で2回目。コースは加勢川沿いの5^キに10^キも新設。運営には町の商工会と女性ネットワークも協力、今回はスタンプラリーも行われました。

この日は時々雪が舞い、寒風が吹きつける天候でしたが、参加した皆さんは笑顔を見せながら歩き通しました。ゴール後は、温かいだご汁とぜんざいなどで冷えた体を温めていました。



☆楽しくウォーク
寒さ吹き飛ばす

嘉島町総合運動公園

各種大会等予定

2月16日現在

月	日	曜	大会名	場所	開始時間	主催者
3	10	土	第7回J Aかみましき「よかよかうまか」CUP	競技場	9:00～	上益城農業協同組合
	10	土	第3回嘉島水の郷CUPシニアサッカー交流大会	競技場	19:00～	嘉島町体育協会サッカー種目部 18日も開催
	11	日	2018第9回九州ユース(U-15)サッカーリーグ	競技場	9:00～	九州サッカー協会 18日も開催
	17	土	第20回熊本県ミドルサッカーリーグ大会	競技場	19:00～	熊本県サッカー協会 社会人部会 18日も開催
4	1	日	第11回リベルタチャレンジカップ	競技場	10:00～	リベルタサッカースクール
	8	日	第20回熊本県ミドルサッカーリーグ大会	競技場	13:00～	熊本県サッカー協会 社会人部会 5日も開催
	15	日	九州大学サッカーリーグ	競技場	9:00～	九州サッカー協会 28日も開催
	22	日	上益城消防組合親善ソフトボール大会	野球場	8:00～	上益城消防組合消防本部
	22	日	九州女子サッカーリーグ1部	競技場	11:00～	九州サッカー協会
	29	日	2018第9回九州ユース(U-15)サッカーリーグ	競技場	9:00～	熊本県サッカー協会

○この予定表は、主催者の都合により変更される場合があります。 詳細はお問い合わせください。

○お問い合わせ先：教育委員会 ☎ 096-237-0058

○予約状況は、嘉島町ホームページ（公共施設→公共施設紹介→嘉島町総合運動公園）でご覧になれます。

○施設概要：

《住所》〒861-3102 嘉島町大字下六嘉 1564 番地 ☎ 096-237-5555 《利用時間》9:00～22:00

《駐車場》あり 《アクセス》イオンモール熊本から車で約5分 九州自動車道御船ICから車で約5分

《施設》◇テニスコート：砂入り人工芝テニスコート2面

◇野球場：両翼90m、センター113m、内野グラウンド混合土、外野天然芝、ナイター照明6基、軟式野球・ソフトボールの試合、練習に利用可

◇多目的競技場：人工芝広場 サッカーコート 105m×68m、陸上トラック 400mトラック6レーン

◇管理棟：会議室1室、多目的室1室、男女更衣室、男女トイレ

嘉島町民会館 全館再オープンしました

月	日	曜	イベント名	開演時間	入場料	主催者（問い合わせ先）
3	11	日	ドレミ保育園	10:00	無料	ドレミ保育園 ☎ 096-369-5598
	13	火	熊本県会議支援専門員更新研修	-	無料	熊本県介護支援専門員協会 ☎ 096-288-6553
	18	日	かしま太鼓定期発表会	午後	無料	かしま太鼓保存会 ☎ 096-237-0058
	21	水	音楽教室発表会	9:30	無料	古城楽器 ☎ 096-384-1989
4	8	日	歌謡発表会	-	無料	平田京子歌謡教室 ☎ 090-4346-2570
	15	日	カラオケ発表会	9:30	無料	くま協ドリーム会 ☎ 090-7394-3545
	30	月	嘉島町老人クラブ連合会総会	-	無料	嘉島町老人クラブ連合会事務局 ☎ 096-237-0790

- 嘉島町民会館は震災復旧工事が終わり、3月から全館再オープン致しました。長らくご不便をお掛けしました。
 上記表のホール「アクア」の催しは2月末現在。正式なスケジュールなど詳細は各主催者にご確認ください。
 ○予約状況などは、嘉島町ホームページ（公共施設→嘉島町民会館）でご覧になれます。

《あなたの好きな本を募集します》

4月23日は「子ども読書の日」。あなたの好きな本や子どもたちに読んでもらいたい本を募集します。本の題名と好きな理由、読んでもらいたい理由を、図書室で配布する原稿用紙（150字程度）にまとめてください。

嘉島町民であれば、どなたでも応募できます。

応募作品は本と一緒に図書室に展示します。参加賞もあります。

○募集期間 3月24日（土）～4月15日（日）

○展示期間 4月21日（土）～5月13日（日）

図書室から

開館日 火曜・日曜・祝日
 開館時間 9時～17時
 休館日 月曜（祝日の時は翌日）
 12月28日～1月3日
 ☎ 23710058

《3～4月の休館日》
 3月12、19、26日
 4月2、9、16、23日

※休館日も会館のブックポストは利用できます。
 ☆貸し出しは2週間、みんなのために返却日を守りましょう。
 ※閲覧、学習もできるように

おすすめ本

杏奈は春待岬に

梶尾真治

去年の冬、君と別れ

中村文則

ミステリークロック

貴志祐介

いま、君にさよならを告げる

S・D・ロバートソン 新井ひろみ=訳

谷川俊太郎エトセテラリミックス

谷川俊太郎

はるにあえたよ

原京子=文 はたこうしろう=絵

1こ 2ほん 3びき

サイラス・ハイスミス=絵
 さこむらひろこ=文

やさしくわかるぼうさい・ぼうはんのえほん
 こうつうあんぜんどうするの？

せべまさゆき=絵 国崎信江=監修
 WILLこども知育研究所=編著

小学五年生

重松清

◇訂正 2月号の本欄「人くい鬼」の文と絵は、
 「こみねゆら」さんでした。

読んでみて！

嘉島西小学校3年

岩本 伊織さん



「江戸時代のサバイバル」
 早川大介II漫画、チーム・ガ
 リレオIIストーリー、河合敦
 II監修 朝日新聞出版



ケンとハナがおじいちゃんからもらった刀をあけると江戸時代にタイムスリップしてしまう話です。
 ぼくはれきしが好きだからこの本を読んでぶしうやいさの事をもっとしりたいと思いました。
 みなさんもこの本を読んで二人といっしょに江戸ばくふや江戸時代について知るぼうけんに出かけてみませんか！

人権問題の正しい理解のために [その310]

けがれ 穢意識と差別意識

以前のお葬式と最近のお葬式、大きく変わったところがありますよね。

そうです。お塩が配られなくなりました。

さて、なぜなのでしょう。

というか、そもそもなぜお塩が配られていたのでしょうか。

古来日本では、人間の死は「死穢」と考えられており、神事や参内などを忌み慎むべきとされてきました。穢が定式的に規定された早い段階の史料である「延喜式」には、その日数は葬儀の日より数え始めて30日とされています。この史料には、その他、人の産、六畜（馬・羊・牛・犬・豚・鶏）の死・産、肉食、改葬、流産、懐妊、月事、失火なども、「穢悪事」として記載されています。

では、なぜお葬式にお塩が配られていたのでしょうか。

ご存じの通り、それは清めのためでした。なんと、穢は伝染するものと考えられていたのです。お葬式に参列し穢が伝染してしまった身をお塩で清めることで、忌み慎む必要がなくなるということなのです。

そこで一つの疑問が生じます。そもそも穢意識とはどこから生まれてきたのでしょうか。ある研究家はこう述べています。

「『穢』は、『汚れ』が少し広がったものです。例えば、ケーキを食べていたとします。誤ってクリームを落としてしまい服についてしまいました。みなさんは服が汚れたと思いますよね。でもよく考えてみてください。クリームがつく前の服もクリームもその物自体は何の変化もしていません。それぞれは汚れてはいないのです。ではなぜ人は汚れたと感じるのでしょうか。それは、服もクリームも、本来あるべき状態にないことに不快感を覚えるからです。人は、本来あるべき状態、すなわち秩序を乱されたとき汚れたと感じるのです。これが穢意識の根底です」

このことをさきほどの「死穢」に当てはめてみましょう。人の死は、家族にとって、大きな秩序の乱れを生みます。社会保障などない時代、残された家族にとってこれほど大きな混乱はありません。ましてや、社会的に地位の高い人物の死となると、家族や親戚のみならず、その社会そのものの秩序の混乱につながります。本来はめでたいはずの出産の穢も同じです。新しい命も、死と同様、家族、親戚関係の秩序の乱れを生む可能性があるからです。

本来、このように秩序の乱れを忌み嫌う意識から生じた穢意識でしたが、長い年月の間、穢に関わる職業やそれに携わる人々への差別へと変わってきました。秩序の乱れを感じるとき、人は確かに不安になります。さまざまな人権問題も、多くがこの意識に起因しているように思われます。女性が社会に進出するようになり、一部の男性は不安を感じるのではないのでしょうか。外国人が地域に住むようになり、古くからの住民の一部は不安を感じるのではないのでしょうか。聞きなれない病気を目にしたとき、一部の人々は不安を感じるのではないのでしょうか。しかし、よく考えてみてください。その不安の原因は、相手にあるわけではありません。自分の意識そのものにあるのです。それが差別意識です。お葬式でお塩が配られなくなったことから、穢意識に何の根拠もないことは、現代人であれば周知のことでしょう。同じように、この差別意識にも何の根拠もありません。この不安を解消し、差別意識のない社会をつくっていくためにも、人権問題に関する正しい知識を習得し、同じ人間としてありのままの相手を知り理解する努力をしていきたいものですね。

（嘉島西小・人権教育資料）

Living in Kashima



McDermott Lily Cynthia

マクダーモット・リリー・シンシア

ALT (外国語指導助手)



熊本在住の友達ローラと一緒に作った具飯

Gumeshi

In January, we had "National School Lunch Week", and on the 23rd, a dish called "Kashima Gumeshi" was served for school lunch. Every day at lunch time, I look forward to the students who read out a description of the meal. "Gumeshi" refers to a mixed rice dish of stir-fried horse meat and julienned burdock root. I remembered having eaten it for a previous school lunch, and I became curious.

Looking up "Gumeshi" online returned few results, so I surmised that it was not a particularly well-known dish in Kumamoto. Changing the search term to "Kashima Gumeshi," I hit upon a recipe titled "Rokka Gumeshi". According to that page, it is a dish traditionally made at home during an autumn festival to pray for an abundant harvest, and is in fact a local specialty of Kashima town.

I thought to myself that if I try, I should be able to make it at home, so I called a friend and went to a local supermarket. I went to the horse meat section, and I was at a loss to find the "finely sliced horse leg" referred to in the recipe. When I explained that I wanted to make the local speciality, the person in charge told me what to buy and sold it to me at a large discount. I wasn't expecting to be subject to Japanese hospitality at a place like this, so I was very happy. Thanks to him, I was able to make delicious Gumeshi!

Four times a year, ALTs living in the prefecture write about their experiences living in Kumamoto and publish it in a seasonal magazine called the "YOKA". Next time, I plan to write about Gumeshi, so anybody interested, please check it out!

作ってみました！ 具飯

1月に「全国学校給食週間」があり、23日に「かしまのぐめし」というメニューが出ました。毎日給食の時間に、学校の放送委員の子どもたちが料理紹介をしてくれるのを、いつも楽しく聞かせてもらっています。「具飯」は馬肉とゴボウのまぜご飯のことで、前に給食で食べた記憶があった気になっていました。

ネットで「具飯」を調べてみたら、検索結果が少なかったのも、もしかしたら熊本でもあまり知られていないのかもと思いました。検索語を変えて「嘉島の具飯」と入力してみたら、なんと「六嘉の具飯」というレシピを発見しました。そのホームページによると、五穀豊穰（ほうじょう）を祈願する秋の大祭の時、各家庭で作られるのが「具飯」といい、嘉島独自の郷土料理だということがわかりました。

頑張ったら家で作れるかも！と思い、友達を呼

んで近くのスーパーへ材料を買いに行きました。馬肉コーナーに行ったのですが、レシピに載っていた「馬もも肉こま切れ」がどれなのか分からなかったのも、馬肉売り場の担当の方に教えてもらいました。「具飯」という郷土料理を作りたいと説明したら、だいぶ値下げしてくださったので、びっくりしました。まさかこんな時に、日本の「おもてなし」をしていただけたと思わなかったのも、とてもうれしかったです！おかげで、おいしい具飯が作れたと思います！

最後になりますが、県内に住んでいるALTで年4回、熊本の生活の感想などを書いた「YOKA」という季刊のオンライン雑誌を出しています。今度、嘉島の具飯について紹介したいと思うので、興味のある方はぜひ読んでみてください！

(2月15日作成)

かしまの文芸

書道



甲斐 美和子 さん
(上島)

携帯の初日の出にも祈りいる三人の孫の合格願
一輛の鈍行の旅晩秋の旅情を誘うガタンゴトン
ピーッピーッと音のひびきて振り向けば冷蔵庫が閉まっています
一番と呼ばれて立って入りゆく男の背中に視線集まる
覆輪の真中を占めて明月は正月三日冴えざえと光る
しまい湯に浸れる肩の温かく浮かぶ柚子の寄り来て匂う
うららかな寒の陽ざしに惚けしか小梅の花の一輪ひらく
年末の四人部屋には吾一人車椅子にてターンして遊ぶ
ふるさとにまた来るからと手をつなぐ孫らのぬくもり元気でいてと
四コマのまんがの理解に暇要りてひとコマひとコマもう一度見る
石ころを固き土より掘り出してかぶこ撫子植うる場所を作りぬ
軒下に積み重ねたる新しき薪の切り口冴えて匂いぬ

※作品の掲載は五十音順です。

大塚シズ子
川原 涼子
北澤喜美子
工藤 明子
栗崎 房子
境 益代
津出トヨ子
富永 照代
西岡 幸止
橋本ユキ子
本住 晴美
山下せい子

ちぎり絵



森島 カズエさん (北甘木)

日本画



模写「里芋図」
永田 百花さん (嘉島東小1年)

2月の

町長の動き

- 1日 ・ 庁内常会、辞令交付式
・ 熊本県市町村職員研修協議会来庁対応
- 2日 ・ 熊本県土地改良事業団体連合会来庁対応
・ 消防基金協会打ち合わせ
・ 嘉島町介護保険事業計画策定委員会
・ 嘉島町都市計画審議会
- 4日 ・ 新春ふれあいウォーキング
- 5日 ・ 課長会議
・ 熊本県土地改良事業団体連合会理事会、同会
要望活動
- 6日 ・ 上益城消防組合管理者会議、同組合議会
・ 熊本県町村会から来庁対応
・ 埼玉県鴻巣町議会視察対応
・ 熊本中央一般廃棄物処理施設整備促進協議会
町村長会議
・ 熊本県共同募金会来庁対応
- 7日 ・ 静岡県小山町議会視察対応
・ 嘉島町老人会定例会
・ 西日本建設業保証株式会社熊本保障審議会
・ 日本サッカー協会来庁対応
・ 嘉島町イメージソング検討会
・ 熊本県土地改良事業団体連合会来庁対応
- 8日 ・ 全国町村会議議長会定期総会
・ 長野県川上村議会視察対応
・ 三郎無田地区説明会
- 9日 ・ 熊本県保育研究大会
・ 熊本県町村会来庁対応
・ 白川・緑川水防災意識社会再構築協議会
・ 熊本県後期高齢者医療広域連合来庁対応
- 10日 ・ 郡市対抗熊日駅伝大会上益城郡選手団結団式
・ 平成29年度男女共同参画フォーラム交流会
- 11日 ・ 平成29年度男女共同参画フォーラム
- 13日 ・ 課長会議 ・ 国民年金基金来庁対応
・ 嘉島町東部台地土地地区画整理審議会
・ 熊本県後期高齢者医療広域連合議会
- 14日 ・ 上益城広域連合正副連合長会議、同連合議会
・ 日本赤十字社熊本県支部来庁対応
・ IHI環境エンジニアリング来庁対応
・ 益城クリーンセンター管理者会議、同定例会
- 15日 ・ 熊本中央一般廃棄物処理施設整備促進協議会
・ 御船地区衛生施設組合管理者会議、同組合議会
・ 熊本県土地改良事業団体連合会支部協議会
- 16日 ・ 熊本県防犯協会連合会来庁対応
・ 日本赤十字社熊本県支部評議員会
・ 国民年金基金理事会代議員会
・ 熊本県町村会議議長会定期総会
- 19日 ・ 消防基金理事会
- 20日 ・ 課長会議
・ 熊本県市町村職員研修協議会役員会
・ 熊本県総合事務組合議会
・ 熊本県町村会評議員会
- 21日 ・ 嘉島町子ども・子育て会議
・ 財務省来庁対応
- 22日 ・ 政策調整会議
- 26日 ・ 課長会議 ・ 嘉島町総合計画審議会
・ 嘉島町史編纂準備委員会
・ 嘉島町国保運営協議会
- 27日 ・ 全国市町村研修財団理事会
- 28日 ・ 長期派遣辞令交付式
・ 嘉島町交通安全推進会議
・ 熊本県副知事訪問 ・ 嘉島町総合教育会議

荒木町長談

「年年歳歳 花相（あ）い似たり
歳歳年年 人同じからず」
古来必ず再生を繰り返す自然と、歳月を
積み重ねて移ろう人の世とを、中国の詩人
は対比させました。やがて春本番。年度替
わりを控え、また卒業に進学、進級、人事
など異動の時季がやって来ます。
幸い熊本地震で相次いだ町外への転出に
歯止めが掛かりました。昨年、嘉島町への
転入者が転出者よりも多い「転入超過」に。
県内45市町村のうち6市町に限られ、超過
者数も102人で666人の合志市、熊本
市202人に次ぐ3番目の多さです。
震災からの復旧・復興と同時に進行で積極
果敢に取り組み定住促進、企業誘致の成果
が表れています。県が昨年末に発表した人
口推計では、将来を担っていく町内の年少



今冬の大雪災害に関し、全国町村会の「緊急要望」を自民党の岸田文雄政調会長（左）に行った荒木町長＝東京・自民党本部

人口（0～14歳）の割合も16・1%と県平
均13・5%を上回り、市町村別で5番目の
高さとなっています。（3月1日）

善意の輪

次の方々より嘉島町社会福
祉協議会に「地域福祉のため
に役立ててください」と香典
返しに代えて多額のご寄付を
いただきました。
ご芳志に沿って活用させて
いただきます。誠にありがと
うございました。

本田 和治 様（上島）
亡 泰代 様
松本 芙久美 様（下嘉）
亡 秀二 様

石坂 猛 様（上島）
亡 秋枝 様
奥村 則男 様（西村）
亡 ヤイコ 様
塚本 望 様（北甘木）
亡 京子 様

2月16日現在

震災相談窓口
震災に伴う各種相談
に応じる総合窓口を町
役場1階の小会議室に
設けています。

